

## 「高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施事業」のデータ分析に関する研究について

水戸市と筑波大学医学医療系 地域医療教育学では、水戸市が保有する医療健康データ（医療・介護レセプト、特定健診データ、健診データ、介護認定データ、認定時の主治医意見書データ、日常生活圏域ニーズ調査など）を連結した新たなデータベースを構築し、水戸市が医療・介護・健診等の情報を一体的に活用して、効果的な健康施策を立案・検証するために必要な分析を行うことを目的に、協定を締結し、連携事業を進めております。

本事業において筑波大学が実施する研究は、水戸市の行政施策の一環として、国が定める倫理指針「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針（西暦2021年3月23日制定 西暦2022年3月10日一部改正）」に基づいて実施されます。

この研究に関するお問い合わせは、以下の窓口までご連絡ください。

1. 研究期間 2022年9月～2028年3月
2. 研究機関 筑波大学 医学医療系 地域医療教育学
3. 実施責任者 教授 前野哲博

### 4. 研究の目的と意義

近年、行政においては医療・介護・健診等の情報を一体的に活用し、効果的な保健事業を立案・検証することが求められています。本研究は、水戸市の行政課題について、水戸市が保有する医療健康データを筑波大学が分析し、水戸市が効果的な健康施策を立案・検証する支援を行うことを目的としています。

### 5. 研究の方法

水戸市から筑波大学に提供された医療健康データ（個人を特定できない状態に加工されたもの）を用いて、筑波大学内で分析を行います。

### 6. 個人情報の取り扱い

個人情報は水戸市のみが保有し、個人情報管理は水戸市が責任をもって実施しています（国の指針に沿った安全管理措置を実施）。水戸市は、保有する医療健康データを筑波大学に提供するにあたり、個人を特定できない情報（仮名加工情報）に加工しています。水戸市は、筑波大学が行った分析結果を行政施策に活用することがあるため、仮名加工情報を個人に照合可能な情報を保有しますが、筑波大学においては個人を特定できない情報のみを保有することから、個人情報が流出することはありません。なお、筑波大学では、水戸市から提供を受けたデータについて、個人情報の取り扱いに準じた安全管理措置を講じて管理しています。

7. 問い合わせ先

筑波大学 医学医療系 地域医療教育学

(電話番号 029-853-3101)

水戸市 地域保健課

(電話番号 029-243-7311)